

第71回 FM桐生番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成30年5月21日（月曜日）
- 2 開催場所 桐生ガスプラザ3階会議室
- 3 委員出席 6名
委員総数 8名
出席委員数 6名
出席委員の氏名 宝田恭之、小山貴之、中村昌也、茂木理享、飯野マリエ、星野尚香、
欠席委員の氏名 豊田れい子、岡野紀子
放送事業者側出席者名 坂田道信
- 4 議 題 「聴取番組について委員からの意見と提案」
- 5 議事の概要
開会
挨拶
資料配布物の確認・次第・次回の試聴番組CD → 「RaRaRadio by 共感ラボ」毎週土曜日 12:00～12:29
報告事項
 - ・4月改編情報について
 - ・FM公式アプリ 3,973DL

次回開催日程 平成30年7月9日（月） 19:00～

- 6 審議内容
 - ・放送日時 奇数週火曜 14:30～14:59
 - ・番組名「Mojo Time」
 - ・出演者：Tokyo Mississippi
 - ・番組の内容「Tokyo Mississippiの独断と偏見で選曲されるルーツ音楽の数々...
ゆっくりまったりと時にはゲストを招いて生演奏。
ブルースだけが救いな、あっという間の30分。」

聴取番組について、委員からの意見

【委員】

1. ゲストとのトークは問題ないが、オープニングが早口過ぎてついていけない。
2. 番組中の生演奏が生放送とは思えないくらいクオリティーが高かった。
3. 曲は好みだったが、トークが若干内向きというか身内ノリに感じた。
4. 30分の音楽番組でゲストも入ると流れが上手く作れず、中途半端で終わってしまい勿体無い。
1時間番組の方が個性が出るのではないかな。

回答：19年間のアメリカ滞在中に、LA最古のブルースクラブでレギュラー出演するなど、演奏力は高い。オープニングが慌ただしいのは、前の生放送番組との入替え時間が短く、準備が不足しているのもある。ワンマンでオペレートから生演奏、ゲストの対応までしているので、負担が軽くなる様に手当したい。内容については、頂いたご意見を元に改善したい。

委員より提案事項について

1. サテライトスタジオ開設当時は声の反響が凄かったが、最近緩和されたようだ。何か行ったか？

回答：イコライザーで高周波を少し落としたので、奏功したのかも知れない。

話していないマイクへの回り込みをミキサー担当が意識して避ける等の工夫をしている。

ハードの整備は視認性を妨げない様、アクリル板等の設置を検討していたが、予算の問題もあり未実施。

2. 放送内容を遡って確認したいが、公式SNS等も全ての情報は掲載できていない様だ。

再放送もあるので聞こうと思うが忘れてしまう。以前の様にポッドキャストは出来ないか？

回答：SNSへの事前・事後の掲載は、パーソナリティ全員が出来る訳ではないのでバラつきがある。今後は少しでも多く掲載して行きたい。ポッドキャストは、開局後暫くの間、難聴取対策として実施していたが、サイマルラジオでの同時配信が始まってから廃止した。時間と労力がかかるので、人員不足の現在は実施していない。キー局で始まっている、聞き逃した番組が聞ける「タイムフリー機能」は、現在ベータ版で、コミュニティFMで適用されるにはまだ時間がかかる。技術的には問題ないので、著作権関連がクリアになれば即取り入れたい。また、現在導入しているFM桐生専用アプリでは、聴取予約が出来るので、是非使って頂きたい。

3. 3月まで放送されていた他局配信のスポーツ系番組の内容が専門的過ぎて全然理解出来なかった。

回答：県内のコミュニティFM同士の交流から番組交換で放送した。

内容については、確かにマニアック過ぎた様だ。意見は制作元へも伝える。

立ち上がりから放送開始してしまったので、今後は充分考査してから配信を受けたい。

4. 土曜日ワイド番組内女性パーソナリティのイベント紹介がとても上手く聞きやすかった。

回答：開局当初からのパーソナリティで、本業はバスガイドをしている。

確かに通る良い声だが、当初はクセがあり、ラジオ向けに修正していった。

イベントについては、自身も関わりのある内容なので、上手く紹介出来たのではないか。

ご意見を元に更に研鑽を積みたい。

7 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 事務所への備置き、自社ホームページ<http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8 その他参考事項 特になし

以 上